

授業科目 比較社会研究特論 II	単位 2 単位
授業担当者 岸上 伸啓	授業期間 前期・金 2 時限
授業の題目と概要 「社会・文化に関する人類学的アプローチ」 1960 年代以降の人類学的アプローチおよび概念について紹介し、批判的に検討を加える。	
授業の内容と計画 (1) 文化人類学理論の展開：概論 (2) 文化の概念 (3) 文化相対主義と多文化主義 (4) 構造主義人類学と唯物論的人類学 (5) 生態人類学と環境人類学 (6) 象徴人類学と解釈人類学 (7) エスニシティ論 (8) 文化批判とポストコロニアル人類学 (9) 世界システム論と従属論、グローバリゼーション論 (10) 実践理論 (11) 開発人類学と開発の人類学 (12) 文化人類学の新しい潮流（エージェンシー論とネットワーク分析） (13) 総括	
使用する参考書、参考論文等 綾部恒雄編 1984 『文化人類学 15 の理論』中公新書。 綾部恒雄編 2004 『文化人類学 20 の理論』弘文堂。 竹沢尚一郎 2007 『人類学的思考の歴史』世界思想社。 春日直樹編 2011 『現実批判の人類学』世界思想社。	
成績評価基準 出席と報告、質疑応答をもとに評価を行う。	
その他の留意事項 リーディングリストは、その都度、教場で指示する。	